

近畿都市学会2017年度春季大会

=== 事前申込不要、参加費無料（懇親会のみ実費徴収） ===
=== 学生や一般の方の来聴歓迎 ===

詳細は会報198号および学会WEBサイト <http://www.kintoshi.org/> をご覧ください。

【日時】2017年6月24日（土）

【会場】奈良教育大学 〒630-8528 奈良市高畑町 0742-27-9105（代表）
（交通）奈良交通バス「高畑町」停留所すぐ

【プログラム】

- 1) (11時～11時30分) 会計監査
- 2) (11時30分～12時30分) 理事会・評議員会
- 3) (12時40分～13時20分) 総会
- 4) (13時20分～13時30分) 開会挨拶 近畿都市学会会長 碓井照子
- 5) (13時30分～14時30分) 特別講演 「(仮)なら燈花会とまちづくりのための人材育成」
株式会社読売奈良ライフ代表取締役社長・編集長 朝廣佳子氏
(朝廣氏は、国土交通省観光庁観光カリスマ、「なら燈花会」企画創始者)
- 6) (14時40分～17時50分) 一般研究報告(要旨は3ページ目から)
 - [101]「道の駅の地域に対する産業連関分析 —兵庫県の但馬・阪神・神戸市地域の例—」
松尾隆策(神戸大学大学院経済学研究科)、山口三十四(神戸大学名誉教授)
 - [102]「人口高齢化を克服する「超高成長・超高齢地域」の成長特性に関する研究」
許 文九(産業研究院地域発展研究センター専任研究員)、
金 鎮瓔(梨花女子大学大学院・ビッグデータ分析学院生)
 - [103]「アンケート結果からみるモニタリング・ペナルティへの現場の意識について
—八尾市立病院のPFI事業の事例から—」
朴井晃(八尾市立病院)
 - [104]「米国の大都市圏とNFLのチーム本拠地の立地変動—MLBとの比較」
松田隆典(滋賀大学教育学部)
 - [105]「奈良県におけるバルイベントの地域的特性」
石原肇(大阪産業大学)
 - [106]「地域交流の「場」のデザインに関する研究—キュレーターが存在に着目して—」
田中晃代(近畿大学総合社会学部准教授)
 - [107]「非計画商業市街地の形成—神戸・トアウエスト地区を事例として—」
松本麻里(近畿大学大学院総合理工学研究科環境系工学専攻)
 - [108]「再開発事業における権利変換システムの特徴
—転出をせざるを得ない地権者の選択理由—」
山野節雄(大阪市立大学大学院創造都市研究科博士(後期)課程)
 - [109]「サービス付き高齢者向け住宅の供給構造:ビジネスモデルによる分析」
山下恒夫(元UR(都市機構))
- 9) (18時20分～) 懇親会 会場:チャイナダイニング飛天 0742-26-1777
東向商店街(近鉄奈良駅徒歩3分)、会費5,000円を予定。

【連絡先】 近畿都市学会事務局

<e-mail> info@kintoshi.org <URL> <http://www.kintoshi.org/>
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
大阪市立大学大学院創造都市研究科内 小長谷研究室気付